

平成28年度 事業報告書

公益財団法人 大阪府レクリエーション協会

公益財団法人 大阪府レクリエーション協会の目指すもの

『レクリエーション運動を通じて、一人ひとりが生きる楽しさと喜びを持ち、豊かで生きがいのあ
る生活がおくれるように、さまざまな活動を推進する』

基本目標

「健康で心さわやかな楽しい人生を送りたい」という皆さまの願いに応えて、次の3つのキーワード
をもとに「楽しい」をつくるお手伝いをさせていただきます。

★ 健康づくり	Health	心とからだの健全な「美」を願って
★ 関係づくり	Relation	繋がり・調和・バランスのとれた「和」を願って
★ 笑顔づくり	Smile	自然と笑顔がこぼれる「幸」を願って

多くの皆さまに、たくさんの「楽しい」と感じていただく機会と場を提供し、あらゆる「楽しい」をつ
くる事業を展開することにより、28年度も「生きる喜びづくり運動」を積極的に推進してきました。

「楽しい」をつくる事業とは

楽しい人をつくります	【指導者・仲間・グループなど】
楽しい機会をつくります	【チャンス・プログラム・場面など】
楽しい場をつくります	【広場・公園・集会など】
楽しいレク財をつくります	【あそび・遊びの用具・スポーツなど】

笑顔が「楽しい」をつくり、楽しいことが「心と身体の健康」につながります。

笑顔で健康な皆さまの輪 ~和~ を広げ、つなげていくことが大阪府レクリエーション協会の願いです。

事業の取り組み

公益法人として、当協会の事業の公益性をアピールし、社会的評価を高める事業展開の推進を図り「人
づくり」「居場所づくり」「地域づくり」へ取り組んだ。

1. 各市町村や組織での『生涯スポーツ・ディレクター養成講習会』の開催に向け積極的に趣旨説明の
場を設け、具体的な実施の支援助成を行い、また「大阪府生涯スポーツ・ディレクターの会」にで
きるだけ多く加入いただき、ディレクターとしての結束の強化をはかり、情報交換などで連携を深
めた。
2. 加盟団体（48 団体）となお一層の連携協調を図った。
種目団体 ≪27≫、地域団体 ≪10≫、領域団体 ≪11≫
大阪府レクリエーション・コーディネーター会、福祉レクリエーション・ネットワーク大阪、
大阪府レクリエーション協会課程認定校連絡会、事業サポーターなどと連携協調を強化した。
3. 人材育成とその人材の活用により事業を推進した。
 - ・ 講師塾を開催して公認講師の育成やこれから講師を目指す人の育成を図った。
 - ・ 種目別（チャレンジ・ザ・ゲーム、ウォークラリーなど）の公認指導員、審判員を養成した。
 - ・ 事業サポーターなどにより地域や種目ごとに事業グループを編成し人材育成を図った。

4. 新たな特別賛助会員、賛助会員を募り、当協会支援の輪を拡大。

公益性を高め、「健康で心さわやかな楽しい生活を送りたい」という皆さまの願いに応えるためには当協会の体質強化が必要です。この為に当協会が行うレクリエーション運動の趣旨に賛同し、ともに支えて頂く多くの賛助会員を募集し、個人や法人に賛助会費を募った。

今年は低調に終わった。

重点実施事業

1. おおさか元気プロジェクト特別プログラム

「おおさか元気プロジェクト」とは、大阪を元気にする「草の根絆文化再生運動」です。主役は「プログラム参加者（府民）・会場提供者・資金提供者」です。寺社や公園などの会場提供者も個人や企業などの資金提供者も色々なスタイルで社会貢献していただき、参加者にも大阪を元気にする社会貢献を手伝ってもらいます。そして「プログラム提供」と「人材提供」を当協会が担当します。本構想はいわば「オール大阪」で推進する新しい「共同参画型社会貢献」のモデルなのです。今年の結果は下記のとおりです。

(1) おおさか元気プロジェクト 2016 with 住吉大社 参加者 346 名
5 月 22 日（日） 住吉大社を中心に住吉区・住之江区周辺

(2) おおさか元気プロジェクト 2016 with 高津宮 参加者 96 名
11 月 27 日（日） 高津宮を中心に中央区周辺

2. おおさか元気大使研修会

10 月 23 日（日） ゼット株式会社 参加者 33 名

3. レクリエーション運動PRのための『友遊パトロール』活動の実施

友遊パトロール制度に基づいて各市町村へ指導者を派遣、出前事業を実施し、レク活動が地域活性化のための良いコミュニケーションの場となることを皆さまにお伝えした上で、地域に密着した指導者の育成と、その指導者の活動を定着させるための「リーダーの居場所づくり」に取り組んだ。 22 件 参加者延べ 3,600 名 スタッフ 130 名

4. 認知症予防セミナー

厚労省の調査によると、2012 年時点で 462 万人と推計される認知症高齢者は、団塊の世代が全員 75 歳以上になる 2025 年には推計 675 万人となることが予想されていますので、認知症への関心は、高まる一方であります。そこで、レクリエーションが認知症の予防に大きな影響を及ぼす可能性が高いことを認識し、レク式の認知症予防と脳の活性化を目指した講習会を昨年に続き 5 回シリーズで開催することとした。

(1) 7 月 10 日（日） 大阪府立体育会館（フリッツホール）10:00～16:30 参加者 25 名
脳の仕組みや軽度認知症について、予防を楽しくする方法、クイズ・体操・音楽レク

(2) 8 月 7 日（日） 大阪府立体育会館（フリッツホール）10:00～16:30 参加者 35 名
認知症と向き合って、脳の血流を良くするゲーム、心身の健康について

(3) 9 月 4 日（日） 大阪府立体育会館（フリッツホール）10:00～16:30 参加者 28 名
脳の活性化につながるレク、認知症の方と接して思うこと、折り紙

(4) 10 月 2 日（日） 大阪府立体育会館（多目的ホール BCD）13:00～16:30 参加者 21 名
用具を使つての運動プログラム、ダンス等

(5) 11 月 13 日（日） 大阪府立体育会館（多目的ホール BCD）13:00～16:30 参加者 32 名
デュアルタスク、笑いヨガ

普及奨励

1. 特別行事による府民へのレクリエーション運動のPR活動

- (1) おおさか“歩育の日” 参加者 71 名
4 月 19 日（火） 大阪城公園内及び周辺
- (2) 第 21 回 課程認定校レクリエーション交流大会 参加者 582 名
7 月 3 日（日） 大阪府立体育会館（第 1 競技場）
- (3) 2016 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル
～スポーツ・レクリエーション発表交流会～
11 月 6 日（日） A T C

2. 全国運動に飛躍させる歩育

「歩育」を府民運動から国民運動へと展開するためにも更なる定着化と拡大を目指して、月例会・ふれあい歩育・歩育講座を実施した。

(1) 月例会

定期的な事業の実施により『歩育』について一層の啓蒙を図り、歩育事業を定着化させる。そのため、参加者のニーズとマッチングした季節感あふれる魅力的なコースを設定し、毎月例会として「歩く」＋「交流」事業を開催する。『歩育』で生きる力の再生を図った。

開催日	テーマ	場 所	参加者
5 月 15 日(日)	大坂の陣 400 年「真田丸探訪と上町台地の史跡を訪ねる」	大阪市	63
6 月 19 日(日)	「吹田の渡し」と歴史のまちを訪ねる	吹田市	49
9 月 18 日(日)	今は懐かしい「大阪の渡船めぐり」	大阪市	64
10 月 16 日(日)	歴史の道を歩き「桜井駅跡」から「サントリー山崎蒸留所」を訪ねる	島本町	48
11 月 20 日(日)	平安びとに愛された「熊野街道を歩く Part-8」	泉南市	34
12 月 18 日(日)	庶民に愛された「伊勢街道を歩く Part-1」	大阪市	41
1 月 15 日(日)	初詣・伏見稲荷大社から明治天皇陵を訪ねる	京都市	27
2 月 19 日(日)	継体天皇陵の謎・三島古墳群と西国街道を訪ねる	高槻市	41
3 月 19 日(日)	斑鳩の里・藤の木古墳と古塔三山めぐり	奈良県斑鳩町	63

(2) ふれあい歩育

歩育のコンセプトである【五感】（見る・聞く・触れる・食べる・匂いをかぐ）をテーマとして、子どもから高齢者まで、老若男女問わずに楽しむことのできる全世代型の「歩く」＋「五感体験」事業を府下の公園を中心に実施した。

開催日	テーマ	場 所	参加者
6 月 5 日(日)	見る	富田林市寺内町	19
9 月 4 日(日)	聞く	八尾市久宝寺緑地	40
10 月 30 日(日)	食べる	奈良県五條市南農園	中止
2 月 12 日(日)	匂いをかぐ	山田池公園	20
3 月 5 日(日)	触れる	池田市五月山公園	18

(3) 歩育講座

将来に向けた「歩育」の担い手の養成し、「歩育」の推進と普及について考え・学ぶ「歩育講座」を開催した。

回	期 日	会 場	参加者
第1回	6月18日(土)	大阪府立体育会館 フリッツホール	8
第2回	2月4日(土)		5

3. 民踊普及奨励

第43回朝日民踊大会

52曲 参加者500名 来場者数700名

9月11日(日)

八尾プリズムホール

4. その他

(1) 第70回全国レクリエーション大会

9月23日(金)～25日(日)

岐阜県

(2) 敬老の集い

参加者38名

10月4日(火)

関目憩いの家

指導者の養成

1. 154期レクリエーション学苑

レクリエーション・インストラクター資格取得およびレクリエーションについての基礎学習をしたい方のための養成講習会。

集団を対象としてプログラムや活動を通じ、コミュニケーションの促進やその中にいる個々人の主体性や協調性を引き出し、また地域社会の課題に目を向けて「楽しいをつくる」イベントや遊びの広場・趣味の会など「市民サービス型事業」を企画・演出ができる推進者を養成した。28年度の参加者数は以下の通りに終わった。

回	期 日	会 場	参加者
第1回	6月11日(土)～12日(日)	大阪市立信太山青少年野外活動センター	7
第2回	6月26日(日)	ATC エイジレスセンター	5
第3回	7月24日(日)	大阪府立体育会館(フリッツホール)	7
第4回	8月21日(日)	大阪府立体育会館(フリッツホール)	7
第5回	9月11日(日)	大阪府立体育会館(フリッツホール)	6
第6回	10月30日(日)	大阪府立体育会館(フリッツホール)	9
第7回	12月4日(日)	大阪府立体育会館(フリッツホール)	7
第8回	1月29日(日)	大阪府立体育会館(フリッツホール)	7
第9回	2月19日(日)	大阪府立体育会館(フリッツホール)	6

2. 生涯スポーツ体験

参加者26名

5月29日(日)

大阪市立西区民センター

3. レクリエーションゲーム&ダンスの元気アップセミナー

7月31日(日) 大阪府立体育会館(フリッツホール)

参加者 51名

2月05日(日) 大阪府立体育会館(フリッツホール)

参加者 34名

4. レクビクス講習会

参加者 22名

12月18日(日) 大阪府立体育会館(フリッツホール)

5. 子どものこころとからだを育むレクリエーションセミナー

参加者 21名

1月22日(日) 大阪府立体育会館(フリッツホール)

6. コミュニケーションワークセミナー

参加者 13名

12月3日(土) 森ノ宮ホール

7. レクダンス講習会

6月19日(日) ゼット株式会社 参加者 66名

8. 講師塾

将来レクリエーションを教え伝える立場になるリーダーや事業サポーターとしてボランティア活動をしている方々に受講を呼びかけて、受益者負担で「自主参加型」の学習会を「講師塾」として開講している。

今年度はレクリエーション活動の実践指導力を身につけていただく内容で実施した。

5月11日(水)¹⁷、6月08日(水)²⁴、7月13日(水)²⁰、8月17日(水)²¹、9月21日(水)²¹、
10月19日(水)¹⁷、11月16日(水)¹⁸、12月21日(水)²⁰、1月18日(水)²⁴、2月15日(水)²⁰

大阪府立体育会館 (フリッツホール)

9. チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員養成講習会

参加者 30名

体力や運動能力には、一般に「筋力」「持久力」「瞬発力」などの運動要素や、身体の動きを総合的にコントロールする「調整力」があります。チャレンジ・ザ・ゲームは、こうした運動要素を高める有効な動作を含む種目を取り入れバランスよく運動能力を高めようというものです。

この講習会で、認定を受けた普及審判員は、記録会を開催することができ、幅広い活動の展開を図ることができる。

6月26日(日) ATC エイジレスセンター

10. ウォークラリー指導員養成講習会

参加者 15名

歩育事業の1つとして、ウォークラリーの基礎知識を学び、歩くことの楽しみや効果について理解を深める。更新講習会も兼ねて行った。

5月8日(日) 大阪府立体育会館

11. 生涯スポーツ・ディレクター養成講習会

参加者 33名

大阪市会場 7月3日(日)、7月9日(土)、7月10日(日)、7月23日(土)、7月30日(土)

- 1 2. レク・ビクスインストラクターフォローアップ研修会 参加者 11 名
29 年 2 月 4 日（土） 森ノ宮ホール
- 1 3. 課程認定校フォローアップ研修会 参加者 9 名
29 年 2 月 26 日（日） 大阪府立体育会館第フリッツホール
- 1 4. 事業サポーター研修会 参加者 17 名
29 年 3 月 12 日（日） 森ノ宮ホール
- 1 5. 公認講師研修会 参加者 23 名
公認講師対象の講師派遣システムの説明会を兼ねた、講師としてのスキルアップ研修会。
29 年 3 月 26 日（日） アネックスパル法円坂
- 1 6. 指導者養成委託講習会
(1) 行政、団体（事業団など）、企業などが行う講習会の受託し、プログラムの作成・指導にあたる。また、講師の派遣を行う。 114 件
(2) 課程認定校認可に関する相談、及び認定校への講師派遣。 125 件
(3) 大学、専門学校などの公認指導者養成の委託、申請の手続きを行った。
- 1 7. レクリエーション・インストラクター資格認定審査会 申請者 59 名
29 年 3 月 30 日（木）

組織の拡大強化

1. 歩育の担い手の育成と組織の強化を図った。
2. 支援会員の募集とおおさか元気ファミリーの登録促進を行った。
3. 種目団体との連携強化と新たな組織との連携を図った。
4. レクリエーション学苑修了者の事業サポーターへの登録を呼びかけた。
5. 課程認定校フォローアップ研修会修了者の事業サポーターへの登録を呼びかけた。
6. 生涯スポーツ・ディレクター養成による大阪府生涯スポーツ・ディレクターの会会員の増加に努めた。

調査広報活動

1. レクリエーションに関する情報や資料の収集及び調査研究を行い、関係情報の収集と調査研究を取り進めた。
2. 広報活動
(1) ホームページ、フェイスブックによるタイムリーなお知らせの実施や情報の充実を図った。

- (2) 情報誌『レクリエーション運動の情報誌』を発行した。 各 9,500 部
年間 4 回発行 (6 月 1 日・9 月 7 日・12 月 7 日・3 月 8 日)
- (3) 情報誌やイベント情報チラシ設置先の拡大を図った。
- (4) 新聞社等との提携の強化を図り、外部への発信を拡大した。
まだまだ充分ではなかった。

需品の斡旋及び紹介

レクリエーションに関する教材と図書、用具など需品の斡旋、紹介を行った。

その他法人業務

- (1) 理事会 6 月 3 日 (金) 大阪市立難波市民学習センター 第 3 研修室
平成 27 年度事業報告、平成 27 年度決算報告 等
6 月 24 日 (金) 大阪府立体育会館 第 3 会議室
役員選任について 等
11 月 16 日 (水) 大阪府立体育会館 第 4 会議室
第 3 次おおさか元気大使推薦者について 等
3 月 14 日 (火) 大阪市立男女共同参画センター研修室 2
平成 29 年度事業計画 (案)、平成 29 年度予算 (案)
理事の辞任・就任について 等
- (2) 評議員会 6 月 21 日 (火) 大阪府立体育会館 第 4 会議室
平成 27 年度事業報告、平成 27 年度決算報告 等
6 月 21 日 (火) 大阪府立体育会館 第 4 会議室
平成 28・29 年度役員 (案) について 等
3 月 28 日 (火) 大阪市立男女共同参画センター研修室 1
平成 29 年度事業計画 (案)、平成 29 年度予算 (案)
理事の辞任・就任について 等

<参考> ◆資格を所有している指導者数 (平成 29 年 3 月 13 日 現在)

	資 格 名	登録者数	資 格 名	登録者数
日 レ ク 資 格	レク・コーディネーター	140名	福祉レク・ワーカー	139名
	レク・インストラクター	2032名	余暇開発士	35名
府 レ ク 資 格	生涯スポーツ・ディレクター	156名	高齢者レク・ワーカースタッフ	123名
	レクビクス・インストラクター	53名	福祉レクリーダー	39名
	ウォークラリー指導員	25名		



Osaka Recreation Association